

まつもと じゅん 松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治版



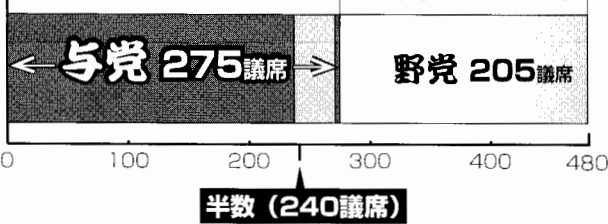
平成15年12月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂

12月号
2003年
No.10

問合せ●横浜市中区野毛町2-65 電話045-241-7800 FAX045-253-0585 ホームページ www.jun.or.jp

「1区に弱い自民党」に歯止め！ 世代交代は大きく前進

総選挙で「国民の審判」くだる



11月12日(水) 大都市の「神奈川1区」で、前回失った自民党の議席を取り戻した松本議員(衆議院議員当選証書を手)

第43回衆議院議員総選挙神奈川県第1区開票結果

	中区	磯子区	金沢区	合計
松本 純	27,561	35,377	48,792	111,730
佐藤謙一郎	21,872	32,611	43,147	97,630
中家 治子	3,208	5,725	6,398	15,331
林 貞三	1,757	4,785	3,701	10,243

選挙区当選者に当選証書

衆院選の神奈川県内選挙区当選者18人に対する当選証書付与式が11月12日、神奈川県庁で行われました。

付与式には、神奈川1区で当選した松本純をはじめ当選者と代理人が出席し、神奈川県選挙管理委員会の碓井貞弘委員長から当選証書が手渡されました。

一方、比例区当選者に対する当選証書付与式も15日、東京の総務省で行われ、これで選挙区、比例区で当選した新議員の公式活動がスタートしました。

11月9日に行われた衆議院議員選挙で、自民党、公明党など与党は、過半数を上回る議席を獲得しました。都市部では弱いと言われる自民党の「1区現象」ですが、今回は、各都道府県の1区47選挙区のうち、26選挙区で議席を獲得しました。

中でも、大都市と言われる政令指定都市の神奈川1区で、松本純が前回失った議席を回復したことは大きな注目を集めました。

自民党が「都市型選挙」に強くなったとはいえないまでも、この神奈川では、一応の歯止めがかかったとみていいでしょう。

世代交代は大きく進みました。新議員の平均年齢は51.03歳。前回平均より3.2歳も若返りました。それを象徴するように、全480議員のうち、戦後生まれが302人と初めて衆議院議員の半数を超えました。

議員の平均年齢を政党別にみると、一番若いのが民主党の48.71歳。自民党は56.28歳ですが、自民党の場合、選挙前に長老議員が引退したことや49歳の安倍晋三幹事長の登場で、世代交代による政治の流れを強く印象づけました。

神奈川1区で当選した松本純が訴えたのも、「私たち『安倍世代』がいま、政治を変えます!」ということでしたが、これが有権者の支持を集めたといっているでしょう。

当選後、駅前に立ち有権者に御礼の挨拶をする松本議員(金沢文庫駅前にて)



松本議員の国会レポート①



11月18日(火)

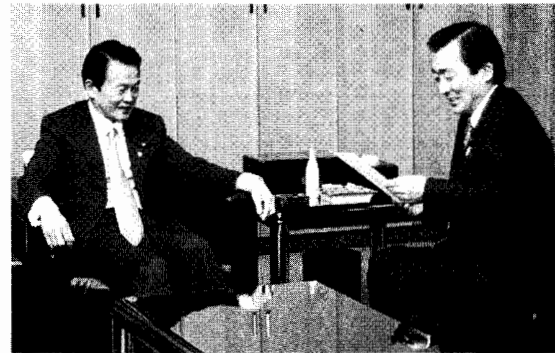
議員会館の部屋が決まりました。
第1議員会館209号室です。お近くにいらした折には、どうぞお立ち寄りください。



11月19日(水) 午前十時国会議事堂に初登院しました。議員バッジを胸に、新たな気持ちで国政にのぞみます。



11月20日(木) 小泉総理大臣より「総務大臣政務官」に任命されました。



総務大臣政務官の仕事は、麻生太郎総務大臣のスタッフとして、大臣の指示する特定の政策及び企画等に参画し、国会との連絡調整を行うことです。

松本純「まちかど政治瓦版」を今後も毎月1回発行します

「まちかど政治瓦版」は、有権者の皆さんと松本純を結ぶメディアとして、平成15年6月に創刊しました。そこで、私たちは何よりも「自分の言葉」で有権者の皆さんに語りかけることを心がけてきました。幸いにも皆さんのご好評を得て、多くのご意見・ご要望をいただきました。

そこで、今後も月1回、瓦版を継続して発行することにしました。今後は「国政報告」を中心にお届けしますが、それだけでなく、文化活動やボランティア活動など、地域のさまざまな活動を紹介していきたいと考えています。ご意見・ご要望とともに、そうした活動に関する情報を下記にお寄せください。

●Tel.045-241-7800 ●Fax.045-253-0585
●E-mail matsumoto@jun.or.jp



まつもと じゅん プロフィール

昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師。▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長として、街づくりや地域活動に取り組む。▶平成2年、横浜市議中区補欠選で初当選、3期務める。▶平成8年、衆議院総選挙で神奈川1区当選。専門を生かして医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人。▶平成12年の総選挙で次点落選▶平成15年11月9日衆議2期目の当選を果たし、総務大臣政務官に就任。

